

氏名	伊藤善典	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	社会政策・社会保障				
学位	博士(学術)				
学歴	1982年九州大学法学部、1984年同経済学部卒業				
経歴	1984年旧厚生省入省。厚生労働省、旧経済企画庁、旧大蔵省、鳥取県、日本貿易振興機構ロンドンセンター、内閣府、内閣官房、一橋大学経済研究所を経て、2017年4月から現職				
所属学会(役職)	社会政策学会、日本社会保障法学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	外国人家事労働者はなぜ増加したのか —先進国の多国間比較分析	単著	大原社会問題研究所雑誌; 690; P50-66	伊藤善典	2016年4月
2	イギリス: 行き詰った子どもの貧困対策	共著	貧困研究; 17; P4-16	伊藤善典、阿部彩	2016年12月
3					
(3) 学会発表					
1	地域包括ケアシステムと多職種連携	単著	日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第18回大会、越谷市	伊藤善典	2016年9月
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	埼玉県立大学研究開発センタープロジェクト	地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の役割に関する研究(研究代表者)			2016.4~2018.3
2	埼玉県立大学研究開発センタープロジェクト	在宅医療・介護における多職種連携研修プログラムの開発(研究代表者)			2016.4~2018.3
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	社会保障概論	2016.4~2016.8	社会保障の全分野について基礎から説明するとともに、その理論や基本的考え方が理解できるよう講義を行った。		
2	社会福祉行財政論	2016.10~2017.2	社会福祉の行政・財政の仕組みと課題について、理解しやすいよう、実例をあげながら講義を行った。		
3	共生社会特講 I (政策)	2016.10~2017.2	社会政策の理念・方法、立案過程等について、現在の政策課題(非正規雇用、少子化対策、女性の活躍、地方創生等)を例にして講義を行った。		
4	国際保健医療福祉論	2016.4~2016.8	大学院博士前期課程において、国際比較、福祉国家、途上国の課題、国際人口移動、感染症対策等について、実例をあげながら、講義を行った。		
(2) 演習					
1	社会福祉専門演習Ⅲ・Ⅳ	2016.4~2017.2	実例を活用しながら、政策立案のあり方について考えさせるとともに、資料の作成・発表の訓練を行った。		

2			
3			
(3) 実習			
1	IPW実習	2016.10	熊谷市の老人保健施設で専門職連携のための実習の指導を行った。
2			
3			
(4) 論文指導			
1	卒業論文指導	2016.4～2017.2	
2			
3			
(5) その他			
1	該当なし		
2			
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ 開催年月
1	全国国民健康保険主管課長研究協議会	国民健康保険中央会	保険者努力支援制度に向けた取り組み 2016.8
2			
3			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	越谷市しらこぼと基金運営委員会	委員	2015.6～2017.6
2	消費者庁特別用途食品制度に関する検討会	委員	2016.2～2016.11
3	医療経済研究機構今後の医療保険制度の在り方に関する研究会	委員	2016.7～2017.3
4	埼玉県福祉サービス第三者評価委員会	委員長	2016.7～現在
5	埼玉県国民健康保険運営協議会	会長	2016.12～現在
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	情報図書委員会委員		
2	ICT教育支援部会委員		
3			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		